

## 2009 年度統計関連学会連合大会のお知らせ(第一報)

### - 企画セッションの公募 -

連合大会プログラム委員長

水田正弘 (北海道大学)

#### 1. 2009 年度統計関連学会連合大会について

2009 年度統計関連学会連合大会は、統計関連学会連合に参加している全ての学会、すなわち応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の共催により、2009 年 9 月 6 日(日)から 9 日(水)まで同志社大学で開催いたします。

初日の 9 月 6 日は、今出川キャンパス([http://www.doshisha.ac.jp/access/ima\\_access.html](http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_access.html))で市民講演会およびチュートリアルセッションを実施します。9 月 7 日から 9 日までは、会場を京田辺キャンパス ([http://www.doshisha.ac.jp/access/tanabe\\_access.html](http://www.doshisha.ac.jp/access/tanabe_access.html)) に移して、コンペティションや企画セッションなどの一般講演、ソフトウェアセッションなどを実施します。なお、連合大会の Web ページ <http://www.jfssa.jp/taikai/>に 関 連 情 報 が 随 時 掲 載 さ れ ま す 。

#### 2. 企画セッションの公募

統計関連学会連合大会プログラム委員会では、市民講演会、チュートリアルセッション、企画セッション、コンペティションセッション、ソフトウェアセッション等を担当しております。統計関連学会会員の皆様でご意見やご提案をお持ちの方は是非お知らせください。

特に企画セッションに関しましては、今回もこれまでどおり公募することになりました。広い意味で統計学の発展に寄与できるような企画のご提案を歓迎いたします。応募が多数の場合にはプログラム委員会で調整させていただくこともありますのでご了承ください。企画セッションの申込みに際しては、セッションのテーマとねらい、オーガナイザーの氏名・所属・連絡先、予定講演者と演題名を水田宛てメールにてお知らせください。企画セッション 1 件あたりの時間は 120 分を予定しております。講演件数・講演方法などは、この時間の範囲で自由に設定いただけます。

企画セッション応募締切り

**2009 年 2 月 20 日(金)**

企画セッション応募先

連合大会プログラム委員長

水田正弘 (北海道大学)

[mizuta\(atmark\)iic.hokudai.ac.jp](mailto:mizuta(atmark)iic.hokudai.ac.jp)

※「(atmark)」を@に置き換えて下さい。

### 3. その他の準備状況のご報告

#### 3.1 コンペティションについて

「コンペティション講演」に関わる事項はつぎの通りです。コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で7回目を迎えます。参加資格は2009年4月1日時点で満30歳未満の若手研究者です。所属(大学院生, 教員, 社会人)は問いません。連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。なお、研究報告の申し込み時点で、コンペティション対象者は、共催6学会のいずれかの会員でなければなりません(ただし、申し込みと同時に入会手続きをする方も含みます)。前回(慶応大学大会)と同様、前審査は行わず、申し込んだ有資格者全員がコンペティションに参加して頂けます。審査は、当日の口頭発表に対して、数名の審査員と参加者の一般審査との総合評価で行う予定です。

#### 3.2 チュートリアルセッション, 市民講演会, ソフトウェアセッションについて

9月6日にチュートリアルセッションおよび市民講演会を開催すべく準備中です。多くの市民や研究者の方々にとって有益な内容となるようにテーマや講演者をプログラム委員会で検討中です。また、7日以降にはソフトウェアセッションを開催予定です。統計に関係したソフトウェアに触れることができるよい機会にしたいと考えております。

#### 3.3 一般講演申込, 報告集原稿提出, 事前参加申込について

一般講演や参加の事前申込み, 報告集原稿提出は基本的にホームページ上で行うこととします。現在, 委託業者と詳細を詰めているところですが, それぞれの締め切りは, 一般講演申込の締め切りを5月下旬とし, それ以降, 報告集原稿提出および参加事前申込の締め切りを設定させていただきます。確定した期日などは具体的な企画とともに2009年4月ごろ第二報でお知らせいたします。また, 従来, 実施していたCD-ROMの配付に代え, 同様な内容をWebで公開することを予定しております。